

プログラム

1日目(2015年8月1日:土)

参加受付

9:00-9:30

開会開会

9:30-9:40 伊達 健司(五色台病院)

第1部 第10回研修会

司会:若宮 英司(藍野大学、大阪医大 LD センター)

9:40-11:10 発達性ディスレクシアの定義と症状

関 あゆみ(北海道大学大学院教育学研究院)

11:20-13:00 発達性ディスレクシアの評価と支援

奥村 智人(大阪医大 LD センター)

13:00-14:15 休憩・昼食(事務連絡)

14:15-14:35 **Galaburda** 先生の講演に先立って

樋口 大樹(筑波大学大学院)

基調講演

司会 : 宇野 彰(筑波大学人間系)

14:35-16:05 **The Role of Brain Development in Understanding Dyslexia**

(脳の発達の役割 発達性読み書き障害を理解するために)

Albert M. Galaburda

(Professor, Neurology, Harvard Medical School; Professor, Neurology, Instituto de Ciencias Biomedicas)

16:05-16:25 休憩

第2部 研究会

一般演題・第1群

座長:河野 俊寛(金沢星稜大学 人間科学部)

16:25—16:50

発達性ディスレクシアを鑑別する RAN 検査における自動性とは何か—所要時間とポーズ時間からみた認知特性の検討—

金子 真人(国士館大学文学部)

16:50—17:15

発達性読み書き障害児群の音読における書体の影響

後藤 多可志(目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

17:15—17:40

鳥取市での RTI モデルに基づく音読指導の取り組み

赤尾 依子(鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター)

18:30—

懇親会

2日目(2015年8月2日:日)

参加受付

9:00-9:15

第3部 研究会

一般演題・第2群

座長: 奥村 智人(大阪医大 LD センター)

9:15- 9:40

視線フィードバックを取り入れた眼球運動訓練ソフトの開発

横田 光弘(島根大学大学院 総合理工学研究科)

9:40-10:05

コンシューマ向けの視線入力装置を用いた視線推定

金子 和弘(島根大学大学院 総合理工学研究科)

10:05-10:30

極低出生体重児の単語音読時の視線行動

井崎 基博(大阪大学大学院人間科学研究科)

10:30-10:40 休憩

一般演題・第3群

座長: 川崎 聰大(東北大学大学院教育学研究科・教育学部)

10:40-11:05

発達性ディスレクシアにおける読みの能力への知的能力の影響

山口 大輔(平谷こども発達クリニック)

11:05-11:30

全般的な知的水準が境界領域であった読み書き障害児 50 名の認知能力

三益 亜美(筑波大学人間系)

11:30-11:55

視覚障害教育の観点から見た発達障害児童生徒について読みの状況についての有効な支援についての考察

刀禰 豊(岡山東支援学校)

11:55-12:50 休憩・昼食(事務連絡)

12:50-13:20 総会

13:20-13:30 休憩

13:30-14:10 ミニレクチャー 司会：関 あゆみ(北海道大学大学院教育学研究院)
若宮 英司(藍野大学、大阪医大 LD センター)

一般演題・第4群

座長：宇野 彰(筑波大学人間系)

14:10-14:35

ディスレクシアに対する脳磁図を用いたアプローチ

柳生 一自(北海道大学大学院医学研究科児童思春期精神医学講座)

14:35-15:00

特異的言語障害が疑われた事例の文法障害の検討:構文検査の開発

岩田 みちる(北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター)

15:00-15:25

視空間認知障害を伴うディスミュージア児に有効な記譜法の考案～ウィリアムズ症候群の事例から～

片田 房(早稲田大学理工学院)

15:25-15:35 休憩

一般演題・第5群

座長：若宮 英司(藍野大学、大阪医大 LD センター)

15:35-16:00

小学校低学年児におけるひらがな音読の流暢性の発達に関わる認知能力と環境要因

猪俣 朋恵(日本学術振興会特別研究員 DC)

16:00-16:25

韓国語話者小学校3年生における単語と非単語の書取に関与する認知能力の検討

周 英實(筑波大学大学院人間総合科学研究科)

閉会挨拶 16:25-16:35 宇野 彰(筑波大学人間系)